

# にいがた

シルバー連合

2023  
NIIGATA

65号

7月発行

## CONTENTS

令和5年度定時総会	2	待ったなし!“飛び石事故”防止対策の徹底を	5
新任理事長・常務理事・事務局長紹介 北信越SC連絡協議会 お知らせ	3	高齢者活躍人材確保育成事業	6
全シ協会長表彰 安全就業スローガン決定	4	生涯現役促進地域連携事業	7
安全・適正就業推進研修会		活動拠点の紹介(上越市SC)	8

高田城址公園と南葉山

…高田城址公園のハスは戊辰戦争や凶作により貧窮した高田藩の財政を立て直すため、外堀にハスを植えレンコンを育てたことがはじまりです。外堀19ヘクタールを埋め尽くすハスは、美しさ、規模ともに東洋一とうたわれています。

写真提供:上越市



# 令和5年度定時総会

公益社団法人新潟県シルバー人材センター連合会の令和5年度定時総会が6月20日（火）午後1時25分から新潟市の東映ホテルで開催されました。

今回の定時総会は、出席者数20団体、委任状1団体でした。

最初に若林孝連合会会長の挨拶がありました。挨拶は、今総会が4年振りに人数制限なしで開催できたこと、令和4年度事業実績の概要、地域・住民から期待されているシルバー事業としての役割をきちんと果たしていくことの重要性、10月から開始されるインボイス制度、契約方法の見直しにも適切に対応したいなどについてでした。

続いて、来賓としてご臨席いただいた新潟労働局 吉田勉職業安定部長様、新潟県 瀬賀功雇用能力開発課長様よりご祝辞をいただきました。

次に、議長の選出、議事録署名人の指名が行われました。

総会議長には、（公社）南魚沼シルバー人材センター清塚登理事長が選出されました。また、議事録署名人には議長指名を受けて（公社）阿賀野市シルバー人材センター山口鉄夫理事長、（公社）魚沼市シルバー人材センター滝沢敏夫理事長が選任されました。



議長 南魚沼センター 清塚理事長



連合会 若林会長の挨拶

議事に入り、第1号議案「令和4年度事業報告について」、第2号議案「令和4年度決算報告及び監査報告について」を議題としました。

事務局より、令和4年度は、新中期計画の4年度目として会員数の増強、就業機会の拡大などに取り組みました。コロナ禍の影響の中、会員数が減少した半面、契約額の実績は少し持ち直したという説明がありました。

会員数については、前年度比229人の減、率にして1.1%の減となったこと、契約実績については、請負、派遣事業

とも増加に転じ、全体で0.6%の増となったこと、また、高齢者活躍人材確保育成事業など委託事業に積極的に取り組んだことなどの事業報告、決算報告があり、審議の結果、全員一致で承認されました。

その後、事務局より「令和5年度事業計画及び収支予算案」の報告があり、総会の全ての議事が終了しました。

# 新任理事長・常務理事・事務局長紹介

## 理事長

### (公社) 小千谷市シルバー人材センター



職名 理事長

氏名 あべ まさゆき 阿部 正行

就任年月日 令和5年6月8日

### (公社) 妙高市シルバー人材センター



職名 理事長

氏名 ますむら のぼる 増村 登

就任年月日 令和5年6月16日

### (公社) 阿賀町シルバー人材センター



職名 理事長

氏名 わたなべ しょうえい 渡部 正栄

就任年月日 令和5年6月22日

よろしく  
お願いします。



## 事務局長

### (公社) 佐渡シルバー人材センター



職名 常務理事・事務局長

氏名 ほんま さとし 本間 聡

就任年月日  
事務局長 令和5年3月1日  
常務理事 令和5年6月28日

### (公社) 阿賀町シルバー人材センター



職名 事務局長

氏名 つちや まさとし 土屋 正敏

就任年月日 事務局長 令和5年6月1日

## 北信越シルバー人材センター連絡協議会 お知らせ

令和5・6年度は新潟県が北信越シルバー人材センター連絡協議会（以下、「北シ協」という）の幹事県となります。

北シ協は、北信越地域のシルバー人材センターと連合（会）で構成しており、調査研究、情報交換、研修などを通じてシルバー事業を活性化することを目的としています。

ご協力、よろしくお願いいたします。

**令和5年度事業計画**

令和5年7月20日  
定期総会等 ホテルオークラ新潟  
・総会、研修会、交流会

令和5年11月21日～22日  
職員研修会 NASPAニューオータニ  
・講演会、グループ討議、交流会を予定



## 全シ協会長表彰 長期就任シルバー人材センター理事長

### 理事長の功績を称え表彰

(公社) 全国シルバー人材センター事業協会の定時総会において、10年以上にわたりシルバー人材センター事業にご貢献いただいた理事長が表彰されました。受賞おめでとうございます。



(公社) 五泉市  
シルバー人材センター  
木村 健彌 氏

## 安全就業スローガン決定



**全国** 安全は 無理せず 焦らず 油断せず

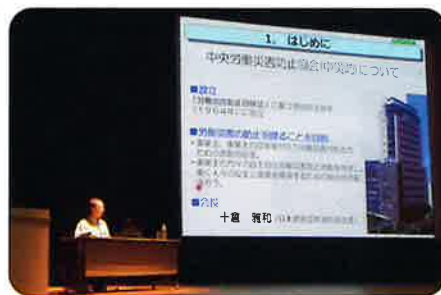
**新潟県** 経験と 安全作業で 生かす技 (公社)長岡市シルバー人材センター会員 広井 賢一 氏  
安全は 季節を選ばず 年中無休 (公社)三条市シルバー人材センター会員 斎藤 秀夫 氏

このスローガンのもと、令和5~7年度事故ゼロを目指し、引き続き安全就業の取り組みを推進していきましょう。

## 安全・適正就業推進研修会

6月29日、新潟ユニゾンプラザ多目的ホールにおいて開催し、県内20センターの安全就業推進員及び担当職員計83名が出席しました。

研修会は、中央労働災害防止協会 関東安全衛生サービスセンター 安全・衛生管理士 美野輪俊彦氏より『高齢者の安全就業と危険予知について』と題し、ご講演いただきました。高齢者の労働災害の発生状況や危険予知活動等による先取り型の事故防止策等について、事例を交えて丁寧に説明していただきました。



続いて、(公社) 長岡市シルバー人材センター 業務推進課長 阿部興志和氏より『飛び石事故防止等 安全就業の取り組みについて』と題し、事例発表をしていただきました。「安全はすべてに優先する」を基本的な考えとして、センターを挙げて様々な施策、対策を講じているとのことでした。その中でも事故が多く、重大事故の可能性のある飛び石事故防止が急務と考え、「飛散軽減刈刃」を使用推奨したことで飛び石事故が減少したこと、刈刃の種類によってメリット、デメリットがあるので使用場所、用途によって使い分けることなどについて発表がありました。

最後に、(公社) 五泉市シルバー人材センター 阿部八百蔵理事の安全宣言の後、全員で安全就業スローガンの唱和を行い、事故撲滅に向けて決意を新たに閉会となりました。

今回の研修を活かし、安全・安心なシルバー事業を実現するため、今後も安全就業に取り組んでいきましょう。





# 待ったなし!“飛び石事故”防止対策の徹底を

## 損害賠償責任保険—財政がピンチ



全国のシルバーでは、損害賠償責任保険事故が令和4年度3,753件発生し、令和3年度より115件上回る状況となり、保険財政は破綻寸前となっています。

新潟県内でも令和4年度に損害賠償責任保険の支払があった事故が112件、そのうち73件が除草作業時の事故でした。



## 草刈り業務は「危険な業務」と認識しよう

刈払機を使用した草刈り作業は、飛び石が人に当たったら人命に関わる大変な事故となる可能性がある作業です。また車のガラスを簡単に割る威力があり、走行中の車両に当たったことが原因で多重事故が発生することも考えられ大変危険です。



草刈り作業の現場は保育園や学校、介護施設や公園の周辺なども多いため、人身事故が発生する可能性があることを認識して作業する必要があります。



## 確実に事故防止対策を講じて事故を減らしましょう



### 必ず作業前の下見をする

- 作業前には小石や枝、針金や空き缶など飛散すると危険なものが落ちていないか確認し、除去してから作業を行いましょう。
- 駐車車両は移動させてから作業を開始してください。



### 飛散防止ネットで飛び石を防ぐ

- 近くに人がいる場所や、自動車や家屋の近くで作業する場合は、十分な飛散防止対策を講じる必要があります。
- 住宅2階の窓ガラスを割った事例があります。回転刃の傾きにもよりますが、石が飛ぶ方向や高さを考慮してネットを立てましょう。



### 作業中は15メートル以内に立ち入らせない

- 作業する際は、この範囲に人や車などが存在していないかどうかの確認が必須です。近くに人や車が近づいた時はいったん作業をやめましょう。
- やむを得ず作業者に近づくときは、作業者の前方から声をかけ、刈払機の運転が確実に止まったのを確認してから近づいてください。

# 高齢者活躍人材確保育成事業

地域の高齢者の就労促進を目的に、テレビ・新聞等を活用した広報や、60歳以上を対象としたシルバー人材センターでの就業等を支援するための講習等を実施し、シルバー人材センターの会員増と事業強化に取り組んでいます。

## 令和5年度計画

技能講習	開催地	日程
新総合事業サービス担い手養成研修	南魚沼市	7月14日
お墓掃除の講習	上越市	7月10日～11日
おそうじマイスターのお掃除教室	阿賀町	9月6日～7日
	柏崎市	9月28日～29日
	南魚沼市	10月25日～26日
お掃除をもっと楽しむための講習	十日町市	11月8日～9日
保育補助スタッフ養成講習	燕市	11月予定
調理補助スタッフ養成講習	新潟市	10月予定
放課後児童クラブ補助員養成研修	阿賀野市	12月予定
筆耕のしごと講習	三条市	11月15日、20日
	新発田市	11月6日、10日
	加茂市	11月29日～30日
刈払機取扱講習	妙高市	5月24日～25日
	村上市	5月30日～31日
	糸魚川市	6月5日～6日
	阿賀町	6月6日～7日
	小千谷市	6月12日～13日

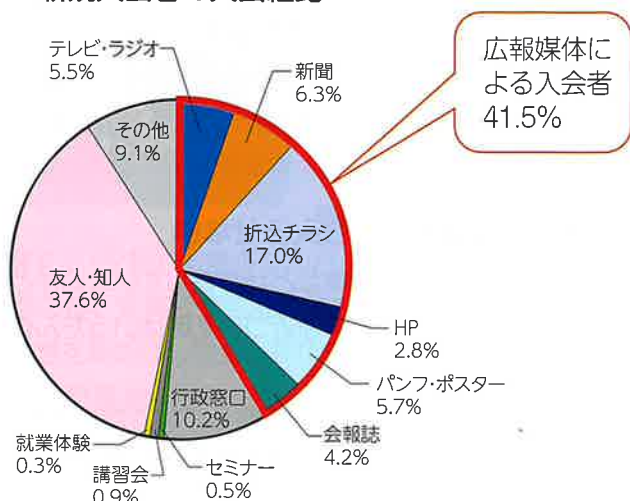
技能講習	開催地	日程
刈払機取扱講習	五泉市	6月14日～15日
	魚沼市	6月19日、23日
	燕市	9月予定
庭木の剪定(基礎)講習	魚沼市	6月19日～21日
	柏崎市	6月26日～28日
	見附市	7月11日～12日
庭木の冬囲い(基礎)講習	妙高市	9月19日～22日
刈払機のしごと体験会	佐渡市	10月予定
筆耕のしごと体験会	三条市	10月11日
	新発田市	10月4日
	加茂市	10月27日
シルバーしごと説明会	五泉市	1月予定



## 令和4年度新規入会者アンケート調査結果

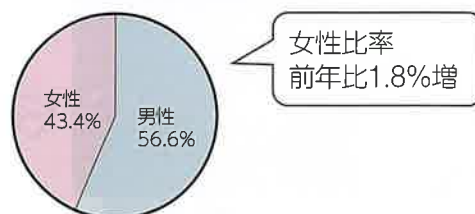
テレビ、新聞等の広報媒体による広報の取組みが、どの程度、新規会員の獲得及び就業に繋がったかを調査するため、県内センターを通じて新規入会者を対象に実施しました。(回答者1,965人/新規入会者2,000人)

### 新規入会者の入会経路



- 「広報媒体をきっかけに入会した」と回答した方は816人、全体の41.5%(前年比4.0%減)となりました。
- 「友人・知人」37.6%が最も高く、前年比0.8%増、新規項目「行政窓口」(市・ハローワーク等)が10.2%となっています。

### 新規入会者の男女比率





# 生涯現役促進地域連携事業

## ～高齢者の就業促進のためのセミナーを開催～

### 令和5年度計画

生涯現役啓発セミナー	開催地	日程
キャリアデザインセミナー	新潟市	6月8日
	長岡市	12月12日
フレイル予防講座	上越市	7月28日
	糸魚川市	9月14日
スマホ教室	村上市	8月22日
	魚沼市	8月29日
定年後の働き方セミナー	新潟市	9月25日
	五泉市	12月7日
	三条市	2月8日
いきいき健康教室	十日町市	10月26日
	新発田市	11月17日

仕事セミナー	開催地	日程
農業のしごと体験(トマト)	阿賀野市	6月30日
庭木のしごと体験(剪定)	加茂市	7月4日
庭木のしごと体験(冬囲い)	新潟市	9月13日
	村上市	10月18日
介護送迎のしごと体験	南魚沼市	9月29日
コンビニのしごと体験	未定	未定
	未定	未定



### 『キャリアデザインセミナー』を新潟ユニゾンプラザで開催

6月8日に行われた「生涯現役啓発セミナー」では、キャリアコンサルタントの加藤誠氏が、「キャリアデザインセミナー」を講演。人生100年時代を迎え、今までのように「学び」→「仕事」→「引退」の時代は終わり、今後は仕事をしながら学び直して次のステージに向かう必要性があるとして、80歳位までの働き方、人生設計のポイント、フレイル予防対策などを紹介しました。



キャリアコンサルタント 加藤氏



講演のほか、「シニアの働き方紹介」として、ハローワークから高齢者専門の生涯現役窓口の利用の仕方、シルバー人材センターからセンターでの働き方の紹介がありました。



セミナーの様子

### ～参加者の感想～

- 発想の転換、頑固なこだわりから、いかに自由になれるかがシニアの生活の質の向上にとっても大事と思いました。仕事を続けること自体が認知症を防ぐと思います。とても参考になりました。 (64歳女性)
- 定年退職という一つの節目に向けてやるべきことを考えるきっかけをいただきました。 (59歳男性)
- 今、自分は新しい学びの道に進もうと動き出しているが迷いが出ることもある。セミナーを聞いて心を決めて進もうと思えた。 (55歳女性)

# 活動拠点の紹介

## (公社)上越市シルバー人材センター

### 女性の力

高齢化社会の中で、シルバー事業における福祉・介護等の分野での女性会員の役割が大きくなっていますが、当センターでは会員数の伸び悩みと共に女性会員比率の低下が続き、県内で最低(令和4年度末25.8%)になっています。こうした中、平成31年4月に女性会員の確保と退会防止に向けた活動の核として女性部会を設置し、女性会員の獲得に取り組んでいます。

### 女性会員獲得活動

令和4年10月14日(金)、イオン上越ショッピングモールにおいて事業開拓部会員と共に商業施設でのPR活動を実施。来場者約600人にシルバー紹介チラシ等を配付、会員活動をパネル展示で紹介し、相談コーナーでは入会案内を行いました。また11月4日(金)、センター本所会議室で女性限定入会説明会を開催し9名が参加しました。女性部会員が中心になり進行、センターの紹介や女性会員による体験談の後、参加者からの質問に答えながらシルバーの魅力を紹介しました。令和5年度も予定しています。



商業施設でのPR活動



女性限定入会説明会



美術館巡り「小林古径邸」

### 主催事業の開催

これまで「簡単お菓子作り教室」や「迎春用生け花教室」などの趣味の教室や、「太極拳教室」といった運動の教室、また「高田町屋めぐり」や「美術館巡り」等の文化的な催しも開催しています。内容によっては一般市民の参加も可能として女性会員の獲得に努めています。今年度は「ワクワク歌声講座」や「迎春用帯リメイク講座」等を予定しています。

### ソーインググループの活動

全シ協のキャラクターであるチエブクローのぬいぐるみを製作、各種イベントや行事で展示しシルバー事業のPRに活躍しました。今年の定時総会ではキーホルダーを作り、販売しました。



チエブクローのぬいぐるみ

〒943-0834 上越市西城町1丁目12番4号 TEL 025-522-2812

### 【連合会人事異動のお知らせ】

(採用)

令和5年4月1日付  
大滝 美由紀



### 編集後記

皆様のご協力により、「シルバー連合にいがた65号」を発行することができました。ご寄稿いただきました皆様に感謝申し上げます。

日本の夏、毎日本当に暑く、昔と比べ猛暑日や熱帯夜になる日が多くなりました。主な理由は、地球温暖化です。都市化で増加したビルやアスファルトの地面は夜も暑く、緑が減り周囲より気温が高くなり、自動車の排出ガスも気温上昇の原因となっています。

このような中でも、シルバーは、地域の要望に応えるために屋外作業等の仕事をがんばっています。熱中症対策を十分にとったうえで安全就業に努めましょう。また、日常生活においても、室内でも外出先でも、のどの渇きを感じなくてもこまめな水分・塩分などをとりましょう。

うれしいこともありました。新型コロナが、5月8日から「5類」に移行されたことです。しかし、コロナがなくなったわけではないので、まだまだ油断は禁物ですが、制限なく外出や旅行ができ、各地で行事も復活し、経済がまわる明るい世の中になるよう期待しています。

(片野)



### (公社)新潟県シルバー人材センター連合会

〒950-0994

新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ2F

TEL.025-281-5553 FAX.025-281-5554

E-mail n-rengo@pluto.plala.or.jp

https://webc.sjc.ne.jp/niigata/